



全国から多くの参拝者が訪れる青空法話



上/独特の語り口で会場の笑いを誘う寂聴師
 中/郷土芸能・駒ヶ嶺新山神楽の奉納
 下/お土産は滴生舎(参道入り口から徒歩5分)の漆器をどうぞ



上/海産物は旬のものがどっさり
 中/串もちや味噌田楽の素朴な味も大きな魅力
 下/海の幸を自由に選んで自分流の特製朝ご飯



「いがあったらかれー! (良かったら買って)」イサバのカッチャの売り声が弾みます

おいでよ! 二月



- 5月5日(日)
- 八葉山天台寺
- 二戸市浄法寺 総合支所 地域課
- ☎0195-38-2211
- FAX0195-38-2161

八葉山天台寺は奈良時代、僧行基の開創とされ、東北を代表する観音霊場として知られる天台宗の由緒ある寺です。現在の建物は江戸時代に再興されたもので、本堂(観音堂)と仁王門は国の重要文化財に指定されています。

恒例の春季例大祭では、天台寺舞楽や駒ヶ嶺新山神楽などの郷土芸能が披露されるほか、瀬戸内寂聴名誉住職の青空法話も行われ、毎年多くの参拝客でにぎわいます。天台寺までは、二戸駅から車で約20分、東北自動車道浄法寺ICから車で約5分です。寂聴師の心温まる法話を聴きに、ぜひおいでください。(法話は寂聴師の体調などにより中止する場合があります)

心温まる青空法話 天台寺、春の例大祭

おいでよ! 八戸



- 通年で開催(毎週日曜日休業)
- JR八戸線 陸奥湊駅周辺
- 八戸市観光課
- ☎0178-46-4040
- FAX0178-46-5600

八戸の中心街の地名には、三日町や八日町といった市日のついた名称が多く見られ、古くから市日や朝市などにぎわいを見せていました。その名残か、現在も市内では、館鼻壁朝市、湊山手通り朝市、八戸ニュータウン朝市など、7カ所で朝市が開催され、多くの人々が訪れます。

中でも陸奥湊駅前の朝市では日の出前から「イサバのカッチャ」と呼ばれる魚商のお母さんたちの威勢のいい掛け声が響きます。新鮮な魚介類を選ぶお客さんとイサバのカッチャの会話も弾み、朝市の会場は笑顔と活気に満ちあふれます。

八戸の元気に触れる朝市、ぜひおいでください。

八戸の元気がここにある! 朝市のまち 八戸

稲庭高原まつり



春の稲庭岳を満喫! トレッキングや山菜採り体験、地元産品の出店など多彩なイベントが楽しめます。

- 5月下旬
- 二戸市浄法寺町 天台の湯周辺

トリコロール@JAM



バンド演奏やダンスなど、多様なパフォーマーが市内外から集まり交流します。フリーマーケットなども充実!

- 6月下旬
- 二戸駅隣接 カシオペアメッセなにやーと

4~6月のイベント

蕪嶋まつり



蕪嶋神社みこし運行、郷土芸能発表など、多彩なイベントを開催。ウミネコ繁殖地蕪嶋では、約4万羽のウミネコを間近で見ることができます。

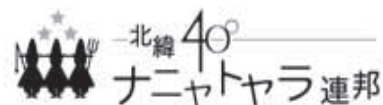
- 4月20日(土)、21日(日)
- 蕪嶋海浜公園

はちのへ公園春まつり



桜の名所、八戸公園では1,600本の桜が咲き誇ります。多くの出店が並び、フリーマーケットなども開催されます。

- 4月28日(日)~
- 5月6日(月・祝)
- 八戸公園



「北緯40°ナニヤヤラ連邦」ロゴマーク
 釣具や農具は、三圏域の誇る産業を、また、三つの星は、北緯40°台の同緯度において、同じ星を見る三圏域の共同性や一体感を象徴します。

三圏域連携事業
 「広報紙面交換」

八戸市・二戸市・久慈市は、古くから密接な関係にある地域です。この事業は、3市でお互いのまちの魅力を広報紙で紹介し合う交流企画です。